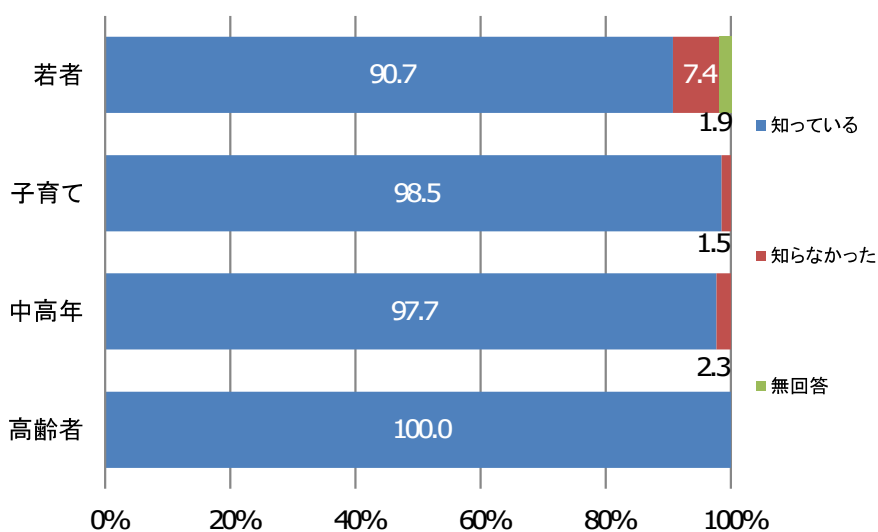
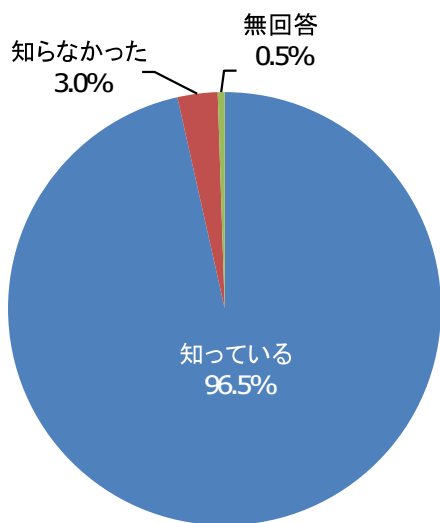


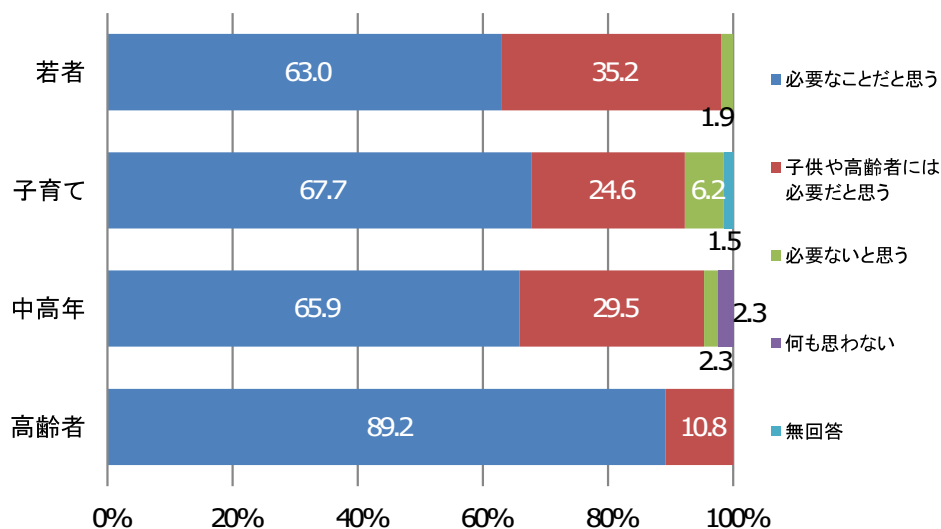
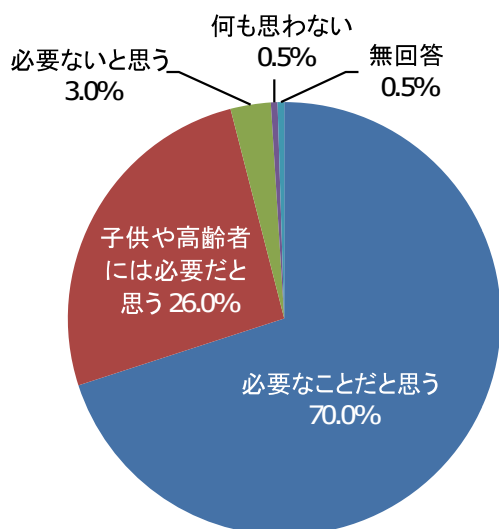
<自転車のヘルメットについて>

■ 問1 令和5年4月1日から自転車利用時のヘルメット着用が努力義務化されたことの認知度 (n=200)



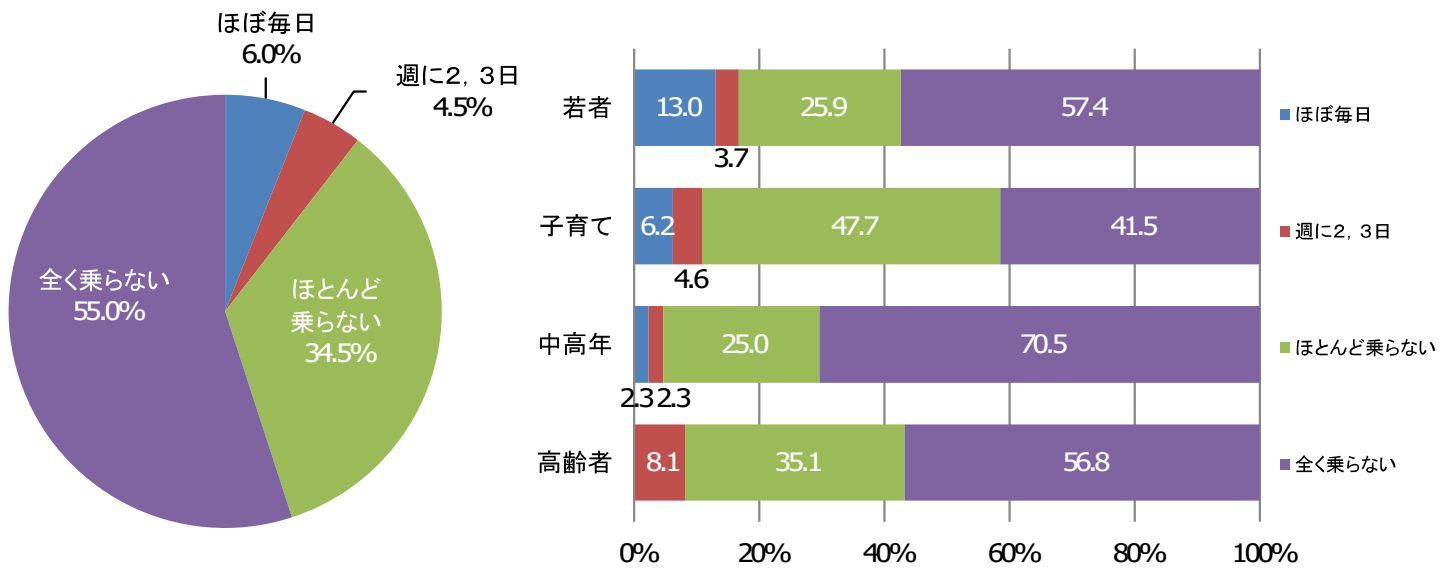
- 令和5年4月1日から自転車利用時のヘルメット着用が努力義務化されたことの認知度については、「知っている」が約10割となっています。
- 世代別にみると、子育て・中高年・高齢者では約10割が「知っている」と回答しているものの、若者では約9割となっています。

■ 問2 ヘルメット着用の努力義務化をどう思うか (n=200)



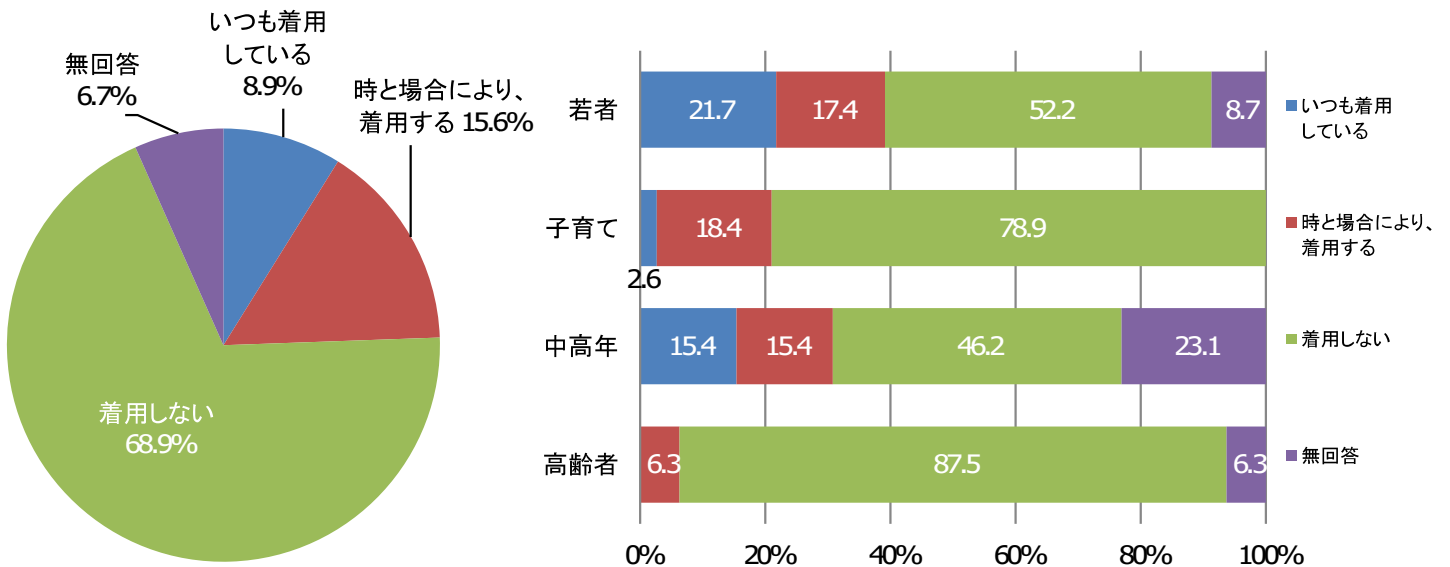
- ヘルメット着用の努力義務化をどう思うかについては、「必要なことだと思う」が7割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者の約6割、子育て・中高年の約7割、高齢者の約9割が「必要なことだと思う」と回答しています。

問3 自転車の利用頻度 (n=200)



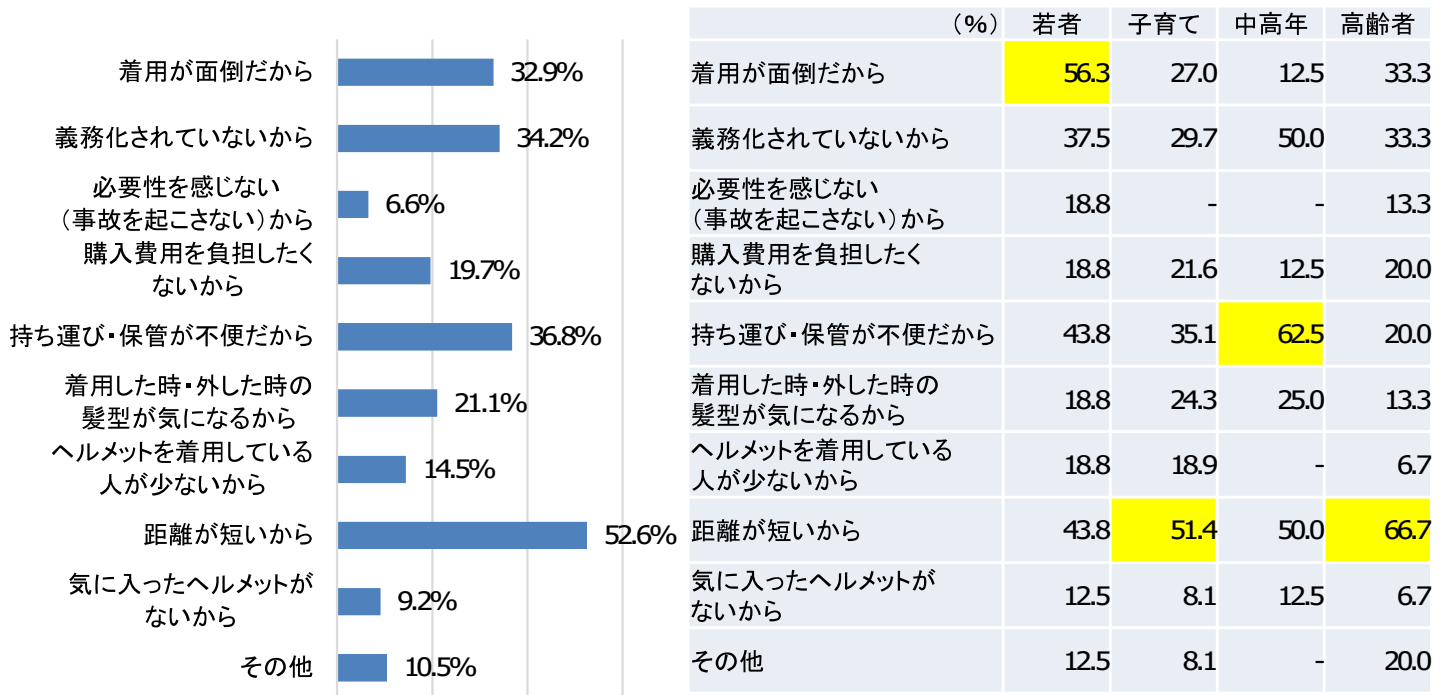
- 自転車の利用頻度については、『利用する』（「ほぼ毎日」、「週に2, 3日」と「ほとんど乗らない」の合計）が約5割となっています。
- 世代別にみると、若者・高齢者の約4割、子育ての約6割、中高年の約3割が『利用する』と回答しています。

問4 自転車に乗る際のヘルメットの着用 (n=90) (問3で「1 ほぼ毎日」「2 週に2, 3日」「3 ほとんど乗らない」と回答した方)



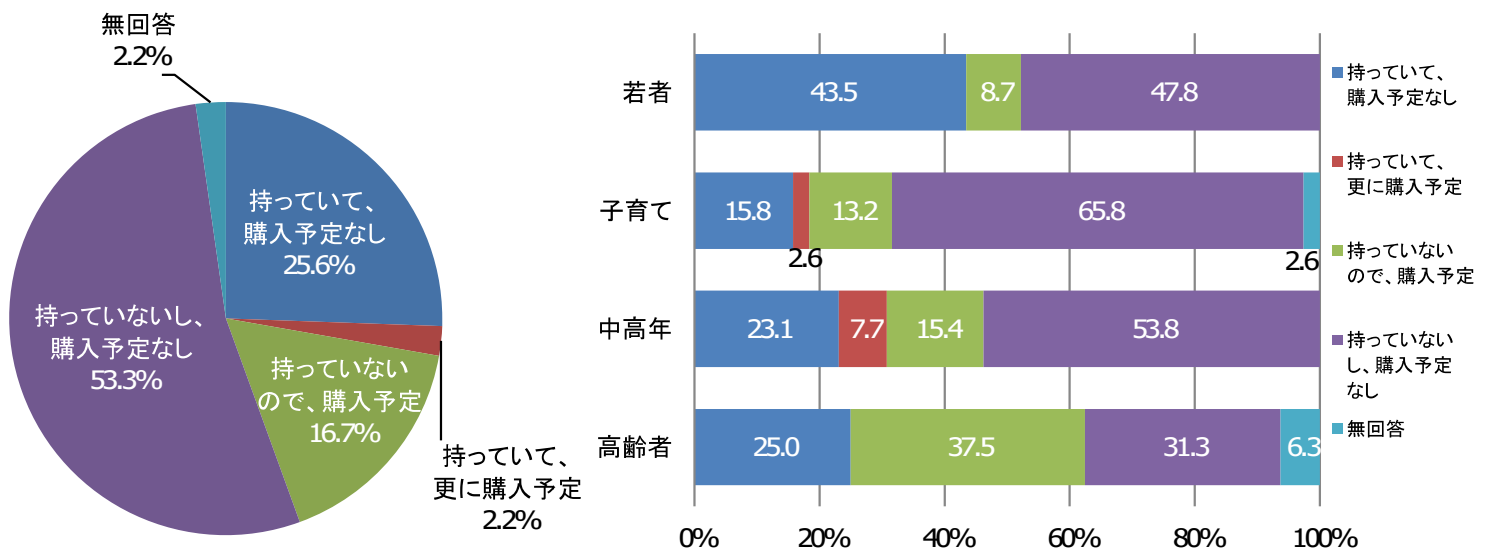
- 自転車に乗る際のヘルメットの着用については、「着用しない」が約7割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「着用しない」が最も多い回答となっています。

■ 問5 ヘルメットを着用しない理由 (n=76 複数回答)
 (問4で「2 時と場合により、着用する」「3 着用しない」と回答した方)



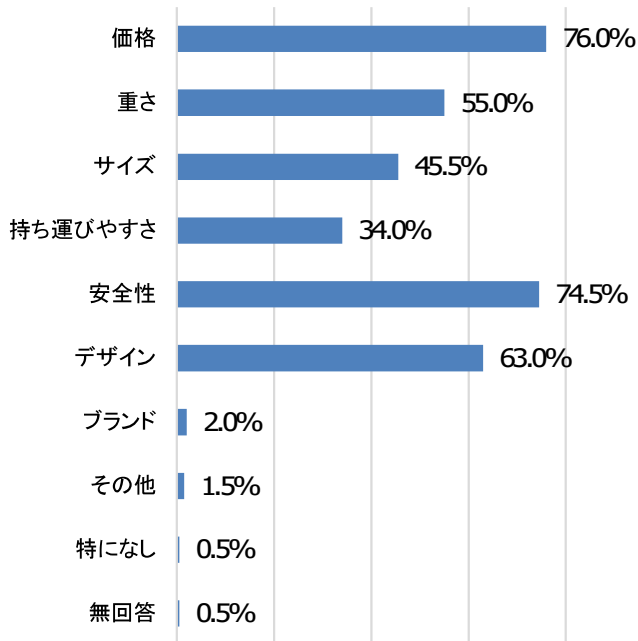
- ヘルメットを着用しない理由については、「距離が短いから」が約5割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者では「着用が面倒だから」が、子育て・高齢者では「距離が短いから」が、中高年では「持ち運び・保管が不便だから」が最も多い回答となっています。

■ 問6 ヘルメットの購入予定 (n=90)
 (問3で「1 ほぼ毎日」「2 週に2, 3日」「3 ほとんど乗らない」と回答した方)



- ヘルメットの購入予定については、『持っている、もしくは購入予定』(「持っている、購入予定なし」、「持っている、更に購入予定」と「持っていないので、購入予定」の合計)が約4割となっています。
- 世代別にみると、若者・中高年の約5割、高齢者の約6割が『持っている、もしくは購入予定』と回答しているものの、子育てでは約3割となっています。

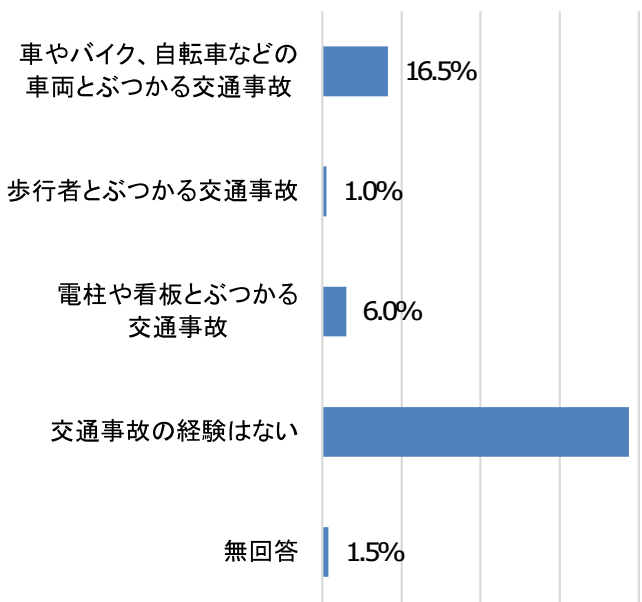
問7 ヘルメット購入時に気にする点 (n=200 複数回答)



| (%) | 若者 | 子育て | 中高年 | 高齢者 |
|---------|------|------|------|------|
| 価格 | 79.6 | 70.8 | 75.0 | 81.1 |
| 重さ | 55.6 | 44.6 | 63.6 | 62.2 |
| サイズ | 46.3 | 38.5 | 40.9 | 62.2 |
| 持ち運びやすさ | 31.5 | 32.3 | 25.0 | 51.4 |
| 安全性 | 70.4 | 66.2 | 81.8 | 86.5 |
| デザイン | 70.4 | 63.1 | 59.1 | 56.8 |
| ブランド | 3.7 | - | 2.3 | 2.7 |
| その他 | 1.9 | 1.5 | - | 2.7 |
| 特になし | - | - | 2.3 | - |
| 無回答 | - | 1.5 | - | - |

- ヘルメット購入時に気にする点については、「価格」が約8割と最も多い回答となっており、次いで「安全性」が約7割となっています。
- 世代別にみると、若者・子育てでは「価格」が、中高年・高齢者では「安全性」が最も多い回答となっています。

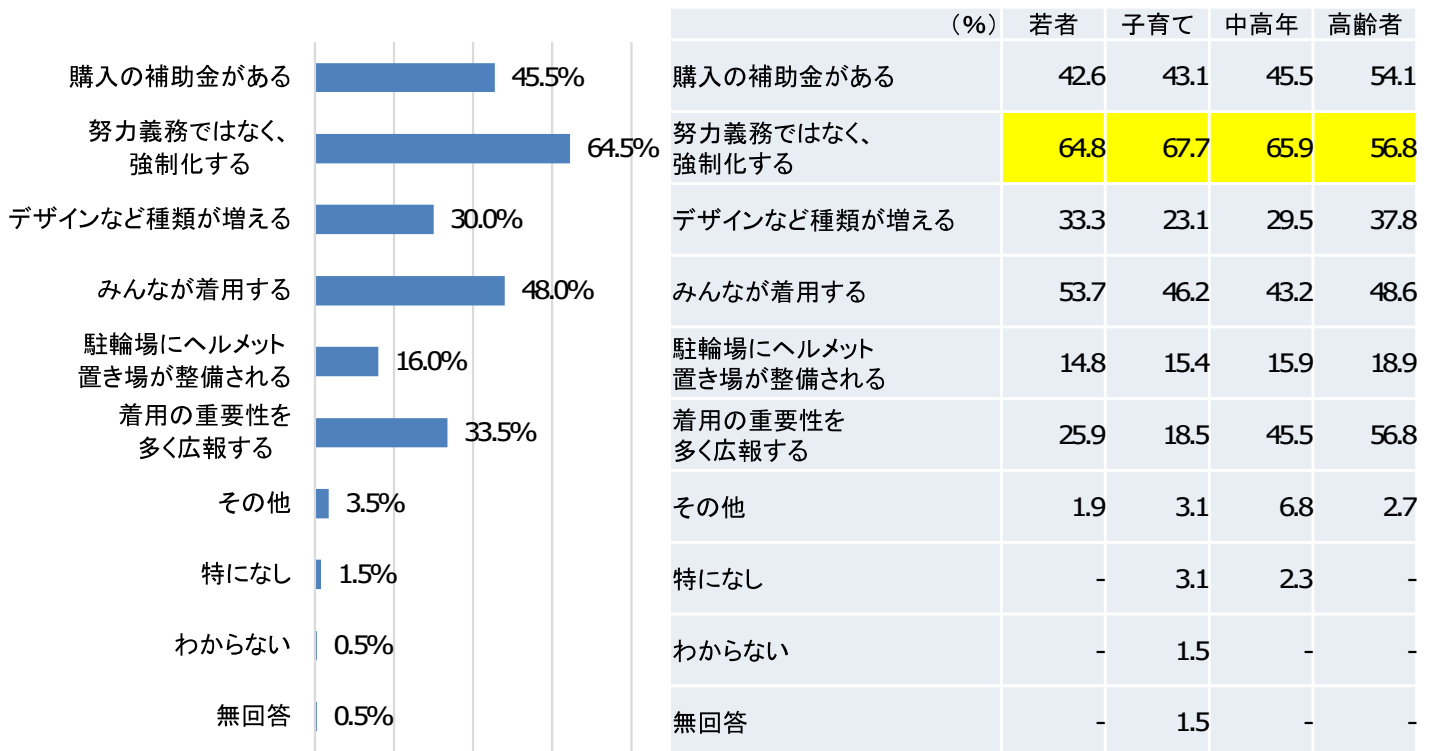
問8 自転車運転中に交通事故を起こした経験 (n=200 複数回答)



| (%) | 若者 | 子育て | 中高年 | 高齢者 |
|-------------------------|------|------|------|------|
| 車やバイク、自転車などの車両とぶつかる交通事故 | 20.4 | 23.1 | 13.6 | 2.7 |
| 歩行者とぶつかる交通事故 | 1.9 | 1.5 | - | - |
| 電柱や看板とぶつかる交通事故 | 7.4 | 9.2 | 4.5 | - |
| 交通事故の経験はない | 74.1 | 70.8 | 77.3 | 94.6 |
| 無回答 | - | - | 4.5 | 2.7 |

- 自転車運転中に交通事故を起こした経験については、「交通事故の経験はない」が約8割と最も多い回答となっているが、自転車運転中の交通事故経験は「車やバイク、自転車などの車両とぶつかる交通事故」が約2割となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「交通事故の経験はない」が最も多い回答であるものの、自転車運転中の事故経験は若者・子育てでは「車やバイク、自転車などの車両とぶつかる交通事故」の回答割合が2割を超えています。

問9 ヘルメット着用率が上がるための方法 (n=200 複数回答)



- ヘルメット着用率が上がるための方法については、「努力義務ではなく、強制化する」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「努力義務ではなく、強制化する」が最も多い回答となっています。